

トランプ大統領 べったり

日本と世界を危険に

国際社会で反発を引き起こしているトランプ米大統領の外交姿勢。安倍首相はこれに一切異を唱えません。2人の関係は日本と世界にきわめて危険です。

エルサレム首都認定 コメントせず

エルサレムのイスラエルの首都認定。中東諸国だけでなく、英・仏・独各国首脳からも反対論が続出。中東和平を崩壊させ、新たな紛争の火種になりかねないからです。

安倍政権は明確な支持こそ出していませんが、「注視する」（菅官房長官）と黙認する姿勢です。

北朝鮮 軍事的選択肢も 対話解決を否定

トランプ氏は「あらゆる選択肢がテーブルの上にある」と先制攻撃も辞さない構え。米政権内で慎重論が相次いでいるのに、安倍首相は「すべての選択肢」を一貫して支持し、対話による平和的解決を否定しています。

安倍首相なんでもイエス改めよ

日本共産党

憲法変えるな 政治を変えよう

安倍改憲

「9条に自衛隊を明記」って
ただ書き加えるだけなの？



安倍首相は今年の憲法記念日に「(憲法)9条1項、2項を残しつつ、自衛隊を書き込む」と宣言しました。
首相は「自衛隊の存在を書くだけ。何も変わらない」と言います。「変わらない」なら憲法を変える必要はありません。

法律の世界では、「後からつくった法律は、前の法律に優先する」というのが一般原則です。例え9条2項(戦力不保持・交戦権の否認)を残したとしても、「自衛隊保持」という項目を付け足すと、こちらが優先し2項が死んでしまいます。

書き込まれるのは

米国と一緒に戦争する自衛隊

災害救助で
がんばる
自衛隊でなく

憲法9条の命は2項にこそあります。この項があるために戦後、自衛隊は一人の外国人も殺さず、一人の戦死者も出してきませんでした。首相が9条に書き込もうとしている自衛隊は、災害救助で頑張っている自衛隊でなく、安非法制

によって集団的自衛権の行使が可能となった自衛隊です。

世界に誇る平和主義を定めた9条によって、逆に無制限の海外での武力行使が可能になる——これが安倍首相の9条改憲の正体です。

安倍9条改憲 NO!

3000万人 署名にあなたも

- 請願事項
1. 憲法第9条を変えないでください。
 2. 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

安倍首相による9条改憲を阻止するため、広範囲で多様な人々を結集しようと「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」が結成され、3000万人を目標にした9条改憲に反対する一大署名運動に取り組んでいます。是非ご協力ください。



日本政策研究センター
小坂実研究部長

9条2項は、今や国家国民の生存を妨げる障害物。…自衛隊を明記した第3項を加えて2項を空文化させるべきである。

9条2項「戦力不保持」を空文化

●右翼団体の提案を丸のみ

「ねらいは「2項の空文化」だ、——安倍首相と深い関係にあるウルトラ右翼集団「日本会議」系の人物(左参照)もハッキリ語っています。